



煙幕を引いて、突撃せんとする皇軍

日伯新報

日伯新聞附録
伯爾斯市マエストロ
カルデン街一〇九
(ツエルゲイロ二五八)
發行所 日伯新聞社
【毎週一回發行】

修水河を敵前渡河

皇軍愈よ進撃開始

激戦また激戦を展開

毒け!この萬歳

遂に南昌陥落す

抗日ライン又も崩壊

勇ましい戦地の便り

第一郵便 隊 ブラジルの

南米ブラジル、よきこと
ソノハナハナ、あと思ひ
バスター、ありがた
植木、た
花、た

いま日本では「兵隊さんよりありがたう」といふやさしい言葉を、使つて子供が聞いてもすぐ兵隊さんにお禮をしなければいけぬ、清い氣持を起させてゐます。兵隊さんよりありがたう、なんと簡単に自然に頭がたれるやうな良い言葉はありませんか。

去年の半ば頃、このブラジルから支那で活躍してゐる皇軍に感謝する意味の慰問袋が、山送られました。それに對して近頃になり私達の慰問袋を受取つた兵隊さんから勇ましい戦地の便りが、送られて來ます。次の一文もその一つです。皆さんと一緒に讀んで戦地の兵隊さんの苦勞を感ぜよう。

兵隊さんよりありがたう。茂ちゃん、明けてしまつておめ、今度おいくつになつた。い、子ちゃん、早く大きくなつてよい日本人になつて下さい。兵隊さん、元氣よくこのお芽出た、萬歳の新年を廣東郊外の支那兵舎で迎へます。丁度今日二十九日は戦地でも心ばかりの新年をお祝ひし

やうとその準備中でした。入口に大きな門松を立てました。梅が氣高く香つてゐます。それを送り終つた處へこの嬉しい慰問袋を頂戴致しました。思へば十月十二日、第一連隊にバイアス灣に敵前上陸してから二十一日、目指す廣東を陥落させたのもやはり我が部隊の一部でした。お蔭様で軍司令官閣下から感謝状と光榮に浴し、今戦地で一番の慰問袋が茂ちゃんから参りまして更に光榮に感激致して居ります。包裏を一つ一つ解いて行く楽しいこと、可愛らしい茂ちゃんのお写真、早速欄にお飾りして有難うと思ひました。

(中略) 茂ちゃん、御両親様、私共が陛下のお爲め日本帝國の爲めに身を投げ出すのも皆様が興國でお働き下さるのも願を思ふ心は同じと思ひます。遠く祖國を離れてゐればなる程愛ひも深いと思ひますが、御安心下さい。私共は是れ未だ一度も負けて居りません(中略) 東洋平和即ち大日本帝國の永久的存続の確證まで、愛する日本人の絶對的繁榮まで勝たねばなりません(後略)では茂ちゃん、さよなら、愛らしい茂ちゃん、十二月二十九日、陸軍歩兵上等兵、三浦 敬

雨ふり花

田中 ナナ子

雨ふり花は這のはた
學校の 近みち 野中みち
あたりに 鮮がないてゐる
雨がふりそな容の雲
學校かへりの子供たち
雨ふり花のみののはた
おもつて かけてゆく
雨ふりそな ひるさがり
(九才作)

ありさまでしたが、破竹のやうな勢いで進撃する皇軍の前日の本據南昌は、ついに抗には、支へる術もなく、片づきました。

ヲ。
 (=) $\frac{1}{4}$ ヲ二ツ合ハセルト何ニナルデセ
 ヲ。
 ○ 次ノ圖ハ1ト $\frac{1}{3}$ ヲ線ノ圖ニカイ
 タモノデス。


○ 4 cm ト 8
 書キマス。
 4.8 cm
 コトデセウ
 ○ 6.5 cm
 ナサイ。
 (0.7 cm
 提イデセウ
 ○ 8.2 cm
 ウ。